

課 長	参 事	課長補佐	主 幹	係 長	主 査	主 任	係

様式第7号（第8条関係）

浄化槽排水設備計画確認申請書										
標 津 町 長 様				令和 年 月 日						
申請者				〒 -						
				住 所						
				ふりがな氏 名						
				TEL () -						
排水設備の新設・増設・改造について確認(変更)を受けたいので、標津町浄化槽市町村整備推進事業に関する条例第12条の規定により、関係書類を添えて申請します。										
設 置 場 所		標津郡標津町 ()								
使 用 者 の 住 所・氏 名		住 所 ふりがな氏 名 TEL () -								
家屋の状況		所有区分		家屋種別		利用区分				
設 備 工 事 の 概 要		1 屋外設備 L = m 3 放流管設備 L = m 2 水洗便所 基 4 その他 ()								
工 事 資 金 区 分 (○ で 囲 む)		1 自己資金 2 資金貸付 3 その他								
工 事 予 定 期 間		令和 年 月 許可 日 ~ 令和 年 月 日								
他人の土地又は排水設備を使用する場合は、所有者の同意		土地所有者	住 所 氏 名 印 TEL () -							
		施設所有者	住 所 氏 名 印 TEL () -							
工 事 施 工 業 者 名		指定業者登録番号	第 号	住所 電話 () -						
担 当 責 任 技 術 者								登 録 番 号	第 号	
指 示 及 び 確 認 決 定 事 項										

課 長	参 事	課長補佐	主 幹	係 長	主 査	主 任	係

様式第11号（第11条関係）

浄化槽使用開始等届			
標 津 町 長 様		令和 年 月 日	
〒		-	
住 所			
申請者		ふりがな氏 名	
		TEL () -	
浄化槽の使用開始（休止・廃止・再開）について、標津町浄化槽市町村整備推進事業に関する条例第17条の規定により届出します。			
確 認 番 号	第 号	-	
及 び 年 月 日	年 月 日		
設 置 場 所	標津郡標津町 ()		
使 用 者 の 住 所 ・ 氏 名	住 所		
	ふりがな氏 名 TEL () -		
	アパート又は事業所名		
使用世帯数及び家族人数	世帯 人	設置水洗便器	大便器 基 便 座 基 小 便 器 基
使用水の種類	1 水道水 2 水道水以外 3 その他 ()		
使用開始（休止・廃止・再開）日	令和 年 月 日 ()		
休 止 ・ 廃 止 ・ 再 開 の 理 由			
メーター器指針	m ³	水道メーター口径 Φ m/m 水道メーター番号 検 満 年 月 日 年 月	メーターBOX
事 務 処 理 欄			

課 長	参 事	課長補佐	主 幹	係 長	主 査	主 任	係

様式第9号（第9条関係）

浄化槽排水設備工事完了届 標 津 町 長 様 令和 年 月 日 〒 - 住 所 申請者 ふりがな氏 名 Tel () - 浄化槽排水設備工事が完了したので、標津町浄化槽市町村整備推進事業に関する条例第14条の規定により、関係書類を添えて申請します。										
確 認 番 号		第 - 号								
及 び 年 月 日		年 月 日								
設 置 場 所		標津郡標津町 ()								
使 用 者 の 住 所 ・ 氏 名		住 所 ふりがな氏 名 申 請 者 Tel () -								
家 屋 の 状 況 (○ で 囲 む)		所有区分			家屋種別			利用区分		
使 用 開 始 日		令和 年 月 日 ()								
工 事 実 施 期 間		着 手		年	月	許 可 日	竣 工	年	月	日
工 事 施 工 業 者 名		指定業者登録番号	第	号	住所 電話 () -					
担 当 責 任 技 術 者								登 録 番 号	第	号

※ 下記の欄は、記入しないでください。

課 長	参 事	係 長	係
【完了検査調書】			
上記の浄化槽排水設備工事は、標津町浄化槽市町村整備推進事業に関する条例第11条の規定に適合していることを認めます。			
検査年月日 R 年 月 日		検査員氏名 印	

完 成 時 材 料 確 認 書

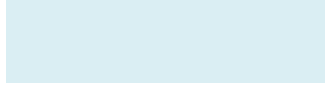
箇 所	品 目	規 格 等	メ ー カ ー	数 量	単 位	深 さ	備 考
屋外	配 管				m	H=	
	塩 ビ 汚 水 枥				箇所	H=	
						H=	
						H=	
						H=	
						H=	
						H=	
	継 手				箇所		
	点 検 口 (掃 除 口)	VUφ75			箇所		
		VUφ100					
	防 護 縁 石				個		
	ホ ル ソ ー 受 口	φ × φ			箇所		
屋内	衛生機器	大 便 器			箇所		1階・2階
		小 便 器					1階・2階
		バスユニット					1階・2階
		洗 面 所					1階・2階
		手 洗 い					1階・2階
		キ ッ チ ン 流 し					1階・2階
		洗 濯 機					1階・2階
		給湯機・温水器					1階・2階
							1階・2階
							1階・2階
							1階・2階

浄化槽排水設備工事検査申請書				
令和 年 月 日				
住 所				
申 請 者				
確 認 事 項		工 事 業 者 (検査日を記入)		町検定員 /
現 地 確 認	図面や協議事項のとおり施工されている	/	確認	合・否
	配管材料はJIS、JSWAS及び町指定のものを使用している	/	確認	合・否
	各種排水機器から行き、接続もれ、排水不良及び漏水がないのを確認した	/	確認	合・否
	排水管内に異物がないこと	/	確認	合・否
屋 内 排 水 設 備	排水箇所が器具トラップ、Uトラップ等で防臭対策がされている。	/	確認	合・否
	汚水排水施設の通気が確保されている	/	確認	合・否
	二重トラップになっていない	/	確認	合・否
	グリーストラップが設置されている場合、提出図書のとおり設置されている	/	確認	合・否
屋 外 排 水 設 備	汚水管で固形物を含む汚水を流す最小管径はφ75mmとなっている	/	確認	合・否
	排水管の排水経路及び管径が図面のとおり設置されている	/	確認	合・否
	排水管の歪みやたわみに伴う汚物や汚水の滞留がない	/	確認	合・否
	各枘の通気が確保されている	/	確認	合・否
	枘の設置場所は排水管の起点・合流点・屈曲点・中間点に設置されている	/	確認	合・否
	枘の種類と構造は町指定のものを使用し設置している	/	確認	合・否
	軟弱地盤又は湧水地帯の施工は、液状化対策として管廻り(管上下10cm)を砕石(5～13mm)にて埋戻し、良質土(発生土可)又は切込み砂利(0～80mm)にて置換えること	/	確認	合・否
	防護縁石がGLレベルで正しく設置されていること	/	確認	合・否
	沈下のないように基礎を施している	/	確認	合・否
	浄化槽迄の配管勾配は原則、2/100～1.5/100となっている	/	確認	合・否
浄 化 槽	土被りが800mmを下回る場合は、凍結防止(保温)対策を実施している	/	確認	合・否
	処理水を浸透処理させる場合、周辺環境に影響が出ないこと(井戸がある場合は要注意)	/	確認	合・否
	処理水を浸透処理させる場合、地下水が高水位のときは浸透処理に対策を講じること	/	確認	合・否
	浄化槽の出側の配管の勾配は1/100以上である	/	確認	合・否
	処理水を道路側溝(開渠)に流す場合、防虫、害獣が入らない措置を講じている	/	確認	合・否
提 出 書 類	浄化槽の入り側配管の埋設深度が630mm、出側の配管が680mmとなっている (ただし、浄化槽が深埋の場合はこの限りではない)	/	確認	合・否
	工事現場写真(各枘設置状況及び深さ確認状況・枘間管勾配及び距離確認状況・各枘のオフセット及び深さ、枘間距離の記入)	/	確認	合・否
	平面図に排水設備、建物位置、土地境界等が記載(縮尺1/200、1/500)	/	確認	合・否
	縦断図は累加距離及び各枘の中心間距離など必要事項を記載 (縮尺縦1/200、横1/100～500)	/	確認	合・否
協 議 事 項	立体配管図に衛生機器等が正しく記載されている	/	確認	合・否
	他人の土地境界より排水管等を埋設する場合や接続する場合の同意	/	確認	合・否
指 摘 事 項 及 記 入 欄				
完成期限 年 月 日まで				
※指摘事項を期間迄に完了できなかった場合は、建設水道課にその旨報告すること。				
以上の通り完成点検(社内)をしましたので報告します。				
年 月 日				
工事業者名		印	主任技術者	

建設水道課長	参 事	主 幹	係 長	主 任	係

様式第8号（第8条関係）

浄化槽排水設備計画確認通知書



様

令和 年 月 日

標津町長 山口 将悟 印

令和 年 月 日 付けで申請のありました浄化槽排水設備計画については、標津町浄化槽市町村整備推進事業に関する条例第12条の規定に適合していることを確認しましたので通知します。

確認番号 及び年月日	第 年 月 日						
設置場所	標津郡標津町 ()						
使用者の 住所・氏名	住 所 ふりがな 氏 名 Tel () -						
家屋の状況 (○で囲む)	<table> <tr> <td>所有区分</td><td></td><td>家屋種別</td><td></td><td>利用区分</td><td></td></tr> </table>	所有区分		家屋種別		利用区分	
所有区分		家屋種別		利用区分			
工事資金区分 (○で囲む)	1 自己資金 2 資金貸付 3 その他						
工事施工業者名	<table> <tr> <td>指定業者登録番号</td><td>標排水 第 号</td><td>住 所</td></tr> <tr> <td colspan="2"></td><td>電話 () -</td></tr> </table>	指定業者登録番号	標排水 第 号	住 所			電話 () -
指定業者登録番号	標排水 第 号	住 所					
		電話 () -					
担当責任技術者	登録番号 第 号						
施工の条件等	※ 設置浄化槽は(10人槽)とし、放流施設は 地下浸透(ポリコン桝)処理 ※ ※						

【注意事項】

※ 工事が完了したら浄化槽排水設備工事完了届(様式第9号)を提出し、町の検査を受けてください。

建設水道課長	参 事	主 幹	係 長	主 任	係

様式第10号（第9条関係）

浄化槽排水設備工事検査済証

様 令和 年 月 日
標津町長 山口 将 悟

令和 年 月 日 付けで完了届のありました浄化槽排水設備工事は、
標津町浄化槽市町村整備推進事業に関する条例第11条の規定に適合していること
を確認しましたので、検査済証を交付します。

確 認 番 号	第 号
及 び 年 月 日	年 月 日
設 置 場 所	標津郡標津町 ()
工事施工業者名	指定業者 登録番号 第 号 住所 電話 () -
担当責任技術者	登 録 番 号 第 号
注 意 事 項	○ 検査に適合した設備であっても、検査終了後1年以内に異常が発生 した場合(天災・その他使用者の不適正な管理・使用以外)は、施工 業者に無償で修理をさせることができます。
備考	※ 設置(使用)浄化槽は(人槽)とする。 ※ 浄化槽処理水については、敷地内()にて浸透処理 ※ ※ ※ 使用開始に伴い、保守点検委託業者()へ浄化槽点検 及びブロワ調整の実施を指示。